

報告

■ 小千谷産学交流研究会を開催

小千谷地域では、本学と新潟大学との共同開催により、平成22年8月5日(木)に小千谷市総合産業会館サンプラザにおいて小千谷産学交流研究会を開催しました。この研究会は、両大学のシーズを基にしたイノベーションの創出を目的に開催し、小千谷市内の企業を中心に57名から参加いただきました。

研究会は、両大学から2名ずつ合計4名の教員による研究発表

の他に、個別による技術相談の実施や研究ポスターの展示を行いました。本学からは機械制御システム工学科の寺島教授による「福祉分野への工学技術の応用」の発表と、同学科の山崎教授による「材料評価技術の開発とその展開」の研究発表を行いました。引き続き行われた情報交換会においては、具体的な研究内容についてディスカッションするなど、盛況のうちに閉会となりました。



研究発表の様子



会場全体の様子



研究ポスターの展示

■ 燕三条地域産学交流会を開催

平成22年9月10日(金)に燕三条地域地場産業振興センター・リサーチコアで燕三条地域産学交流会を開催し、企業・団体から57名の参加をいただきました。

大学からは原子力耐震・構造研究センターの説明や就職状況など大学の状況について紹介を行い、本学の高島特任教授が「放射線と原子力発電所の安全設計」をテーマに研究シーズプレゼンテーションを行いました。

講演会では、慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究センター教授・青山友紀様から「ICT基盤のパラダイムシフトと産業へのインパクト〜クラウドコンピューティングと次世代ネットワーク〜」を演題として、クラウドシステムの動向や日本の電機・電子産業界が直面している課題、並びに情報通信産業の成長と国際競争力の強化等についてお話しいただきました。



高島特任教授の発表



慶應義塾大学 青山教授の発表



大学の教育研究状況の紹介

■ 糸魚川地域において産学交流会を開催

平成22年10月15日(金)に本学地域産学交流センター主催による交流会を、糸魚川商工会議所で開催しました。糸魚川地域では初めての開催であり、糸魚川ものづくりネットワークの共催により21社33名の方から参加いただきました。大学紹介においては、地域産学交流センターの宮澤センター長が、教育研究の最近の取組や原子力耐震・構造研究センターの紹介を行いました。

続いて、サンライズ工業株式会社の池田様から、本学との共同研究や、大学への社会人学生の派遣についての事例を紹介いただきました。また、本学建築学科の富永教授が「新潟の気候風土における分散電源ネットワーク技術の利用」をテーマに発表を行いました。今回の開催を契機に、今後も本学と糸魚川地域の企業との連携を深めたいと考えております。



会場全体の様子



サンライズ工業株式会社の紹介



富永教授の発表